

評 価 証



第 0 9 0 0 2 号

【技術の名称】

鋼管杭・鋼管矢板用鋼管本体の機械式継手「カシーン」

1. 依頼者

法人の名称 J F E スチール株式会社

住 所 東京都千代田区内幸町 2 丁目 2 番 3 号

2. 評価の前提

(1)本技術の構成材料は、適切な品質管理のもとで使用されるものとする。

(2)本技術の適用にあたっては、本報告書の留意事項の他、依頼者が推奨する方法で使用されるものとする。

3. 評価の範囲

評価の範囲は、依頼者より提出された開発の趣旨、開発目標に対して、試験結果等により確認できる範囲とする。詳細は港湾関連民間技術の確認審査・評価報告書(第09002号)に示す。

4. 評価の結果

(1)カシーン付鋼管の引張・圧縮・曲げ・せん断耐力及び曲げ変形性能は、継手が無い鋼管のそれと同等であることが確認された。

(2)継手嵌合作業時に特殊な機材や技能が不要であり、かつ溶接接合と比較して短時間で嵌合可能であることが確認された。

(3)打撃・振動工法に対しても適用性を有することが確認された。

一般財団法人沿岸技術研究センターが定める港湾関連民間技術の確認
審査・評価に関する実施要領に基づき、上記の内容を確認した。

なお、評価証の有効期限は 5 年間とする。

平成 16 年 11 月 8 日 第 0 4 0 0 1 号

平成 21 年 11 月 8 日 第 0 9 0 0 2 号 (第 1 回目更新)

令和 6 年 9 月 30 日 第 4 回目更新

一般財団法人 沿岸技術研究センター

代表理事・理事長

宮崎 祥一

